

共同研究開発事業報告書

1 事業名称

生成 AI を用いた循環器疾患・臨床意思決定支援システムの開発

2 実施期間

令和 7 年 7 月 29 日 から 令和 8 年 3 月 27 日

3 実施場所

国立循環器病研究センター(大阪府吹田市岸辺新町 6 番 1 号)

4 連携した大学、研究機関等の名称(産学連携の場合)又は団体の構成員の名称(企業間連携の場合)

国立研究開発法人 国立循環器病研究センター

5 事業の経過及び内容

申請時のスケジュール通りに進捗した。

課題 1:循環器医学データベース構築

プロトタイプ構築(2025.8)完了

データ要求・手順決定(2025.9)完了

初稿完成(2025.12)完了

最終原稿完成(2026.2)完了

データベース構築完了とともに、手順確立・ノウハウを蓄積できた

課題 2:生成 AI 構築

プロトタイプ構築・要求定義(2025.8)完了

データベース初稿接続バージョン 1 構築・要求最終化(2026.1)完了

バージョン 2 構築:ユーザー評価完了(2026.3)

バージョン 2 の性能評価を国立循環器病研究センターを中心に実施し、事業目標を達成した。

6 事業の成果

課題 1:循環器医学データベース構築

最終稿完成(2026.2)

国立循環器病研究センターを中心に最終稿を完成した。

課題 2:生成 AI 構築

バージョン 2 構築・評価(2026.3)

国立循環器病研究センターを中心に性能評価を行い下記指標を達成した。

社外医師 10 名による継続利用意向評価

目標:4 段階評価アンケートで 8 名以上が上位 2 段階の評価を回答する

結果:達成。4 段階評価アンケートで 9 名が上位 2 段階の評価を回答した。

ハルシネーション

目標:引用情報の間違い発生率が Chat GPT より低い

結果:達成。ユーザーからの質問から 100 問サンプリングした。Chat GPT は Auto を選択した。Chat GPT での引用情報の間違い発生率は 15%であった。弊社バージョン 2 では引用情報の間違い発生率は 0%であった。

回答速度

目標：平均回答速度 60 秒以内

結果：達成。平均回答速度 8.04 秒（2026.3 月の平均）

GPU 費は AWS 特別プログラムにより無料枠を獲得し、本事業期間中は GPU 費用は無料となった。

7 今後の展望

2026.6 月までにさらにデータベースを拡張し、2026 年 8 月に臨床ナレッジ AI Cubec へ実装する。

臨床ナレッジ AI Cubec は現在医師ユーザー数 1200 人であるが、上記アップデートにより価値を高め、2026 年 8 月に 10,000 人登録を目指す。

8 今後、産学連携や企業間連携により事業を実施する事業者への助言等

事業の意義・目指す世界を参加者間で目線合わせすることが最も大切だと考える。今回、本事業を進める中で理解のズレの確認と目線合わせを複数サイクル回すことができ、今後の事業化に向けて大きな収穫となった。